

てのひらワークス

靴づくりのはじめの一步
「自分のサンダルをつくってみる」

日時	① 2019年6月15日(土) 11:00~16:00 ② 2019年6月16日(日) 11:00~16:00
場所	東京渋谷区千駄ヶ谷5-1-11 IVY WORKS M2階 *会場は神宮前店とは異なりますのでご注意ください。
料金	ヌメ革:27,000円(税込) / 黒革:32,400円(税込)

お申込 | THE NATURAL SHOE STORE 神宮前店
申込締切:5月31日(金)

お申込には「足のサイズシート」が必要となります。
添付の「測定の仕方」を参照のうえ以下まで郵送下さい。
神宮前店にお越し頂ける方はスタッフが測定させていただきます。
お支払いは店頭又は下記口座へお振込下さい。

【振込先】 三菱UFJ銀行 静岡支店 普通 0444150 カ)シードコーポレーション
(お振込手数料はおお客様ご負担となります。)

【足のサイズシート郵送先】 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-18-16 1F
ナチュラルシューストア神宮前店 宛

*キャンセルについて… 5月31日以降のキャンセルにつきましては、お受け致しかねます。
代わりに、ご提出頂いた「足のサイズシート」を基に「てのひらワークス」にて製作した
サンダル『筏』を、後日お届けいたします(送料はおお客様ご負担となります)。

必要な手間と時間を使って“自分に合ったかたち”につくる。
シンプルな一足に難しいことはないけれど、
試行錯誤をくり返し、ひとつひとつの工程を
この「てのひら」から、根気よく。

THE NATURAL SHOE STORE

www.thenaturalshoestore.jp

名前は『筏(いかだ)』。

その構造は草履と同じ。
動力となる自分の足が、いちばん力を発揮できる仕組みです。

『筏』を完成させるのは、使う人。
ひとりひとりの足に併せて設計をして
つくり、使って、その人だけの履物が完成します。

素材は、革、麻糸、天然ゴム。
暮らしの中での水洗い、そして、たくさん歩いて
すり減り傷んだパーツは交換・修理が可能です。

天然素材の底材で弾むような一足は
「てのひらワークス」の履物の中で最も丈夫で
自由度の高い生活道具です。



Ikada

10年間つくり続けているサンダルです。

毎年改良を考えますが、いつも原点に戻ります。

今年は革職人と試行錯誤しながら一枚ずつ手仕上げをした
国産タンニン鞣しのこだわりのヌメ革を使います。

【受注販売】6/15(土)・16(日) 17:00~20:00 場所:神宮前店

「てのひらワークス」小林智行さんによる足のサイズ測定とサンダル『筏』の受注販売を行います。

お時間のご希望がある方は、事前にご予約下さい(30分/人)。tel 03-5775-6870

ザ ナチュラルシューストア神宮前店

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-18-16 1F tel 03-5775-6870

自分で足をはかってみる。

手伝ってもらえる人がいたら
お願ひしましょう！

用意するモノ

- ・鉛筆・定規・ティッシュ箱
- ・A4用紙2枚

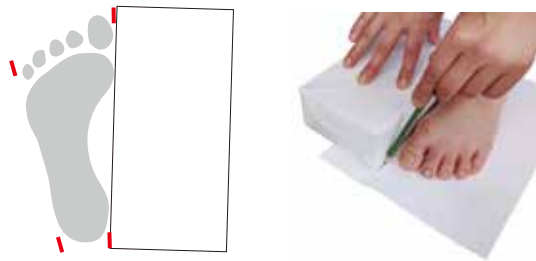
- ① 裸足で椅子に両足は肩幅ぐらいあけて、図の様に大体90度になるように浅く腰かけます。測る方の足の下にA4の用紙を敷きます。



- ② 足の外側からはかってみましょう。ティッシュ箱が軽く足に触れるところで箱の両端を鉛筆で印をつけます。



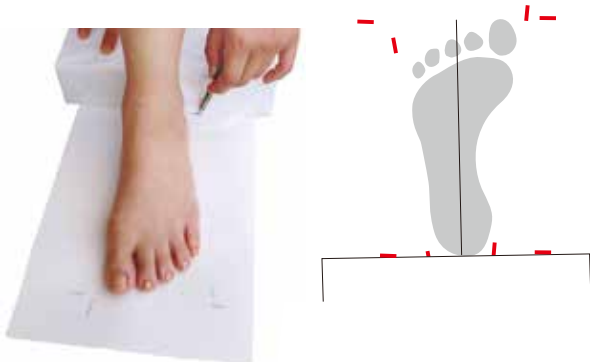
- ③ 次に内側を②と同じ要領で作業します。



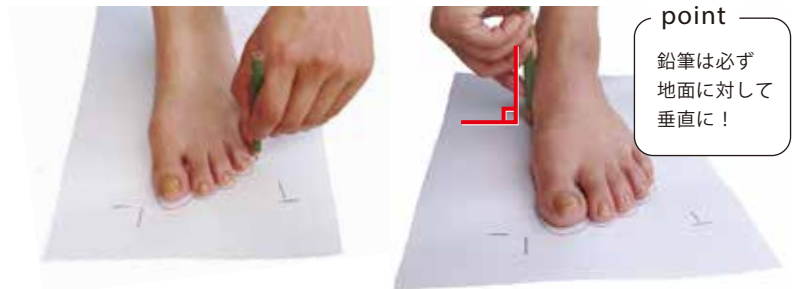
- ④ 前を測ります。ティッシュ箱を足の縦の軸に対して大体90度になるように置きます。



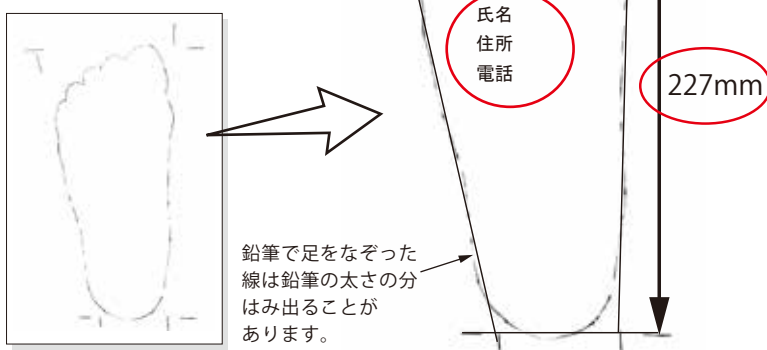
- ⑤ 後ろを測ります。ティッシュ箱が足の縦の軸に対して大体90度になるように置きます。



- ⑥ 足の輪郭をぐるっと一周とります。土ふまずのところは柔らかいのでそっとあてましょう。



- ⑦ 完成！下の図のような鉛筆の跡がついたでしょうか。すべての線をなぞって濃くしてください(ペンでも可)。それぞれの端と端を定規で直線をひいて完成です。



靴づくりのはじめの一歩
「自分のサンダルを自分でつくってみる」
2019. 6.15 (土) / 6.16 (日)
11:00 - 16:00

開催場所： 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-1-11 M2F
* 神宮前店ではありませんのでご注意ください。

申込先： ナチュラルシューズストア神宮前店

申込期限： 2019年5月31日(金)

電話： 03-5775-6870 (11:00-20:00 水曜定休)

メール： support@thenaturalshoestore.jp